



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 富士紡ホールディングス株式会社  
 コード番号 3104 URL <http://www.fujibo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

(氏名) 中野 光雄  
 (氏名) 三木 康史

TEL 03-3665-7612

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,579	△1.8	1,193	△4.3	1,153	△4.0	674	△5.7
24年3月期第1四半期	9,750	10.4	1,247	45.0	1,201	50.8	715	118.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 687百万円 (△5.1%) 24年3月期第1四半期 724百万円 (151.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.61	—
24年3月期第1四半期	7.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	41,523	14,221	34.1
24年3月期	40,129	13,941	34.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 14,175百万円 24年3月期 13,900百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,800	3.6	2,500	8.6	2,350	9.0	1,400	27.8	13.72
通期	40,100	10.5	5,200	48.6	4,900	53.5	2,900	122.0	28.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年7月31日)公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付書類3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	108,000,000 株	24年3月期	108,000,000 株
② 期末自己株式数	5,928,061 株	24年3月期	5,927,831 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	102,072,111 株	24年3月期1Q	102,074,958 株

25年3月期1Q

108,000,000 株

24年3月期

108,000,000 株

5,928,061 株

24年3月期

5,927,831 株

25年3月期1Q

102,072,111 株

24年3月期1Q

102,074,958 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、一部には景気回復の兆しも見えるようになっているものの、欧州債務問題に伴う金融不安や電力代の上昇などの懸念材料もあり、依然として先行き不透明な状況となっています。

このような経営環境の下、当フジボウグループは紡績、テキスタイル、B. V. D. ®ブランドのインナーウェアなどの繊維事業と超精密加工用研磨材の研磨材事業、機能化学品および医薬中間体などの受託製造の化学工業品事業を中心に営業力の強化を進め、拡販に努めました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は9,579百万円(前年同期比171百万円、1.8%の減収)で、営業利益は1,193百万円(前年同期比53百万円、4.3%の減益)、経常利益は1,153百万円(前年同期比48百万円、4.0%の減益)となりました。また四半期純利益は、674百万円(前年同期比40百万円、5.7%の減益)となりました。

セグメントの業績は以下の通りであります。

#### ①繊維事業

B. V. D. ®ブランドなどの繊維製品は、個人消費低迷の影響が続くなど厳しい環境で推移しました。紡績、テキスタイルも需要の低迷などにより苦戦しました。

この結果、売上高は前年同期比623百万円(15.5%)減収の3,397百万円となり、営業利益も150百万円(74.3%)減益の52百万円となりました。

#### ②研磨材事業

主力の超精密加工用研磨材は、受注が順調に回復し前年同期を上回る業績となりました。

この結果、売上高は前年同期比78百万円(2.8%)増収の2,881百万円となり、営業利益は97百万円(10.8%)増益の999百万円となりました。

#### ③化学工業品事業

機能化学品および医薬中間体などの受託製造は、引き続き堅調に推移し、フル操業を続けることができました。

この結果、売上高は前年同期比194百万円(11.9%)増収の1,829百万円、営業利益は5百万円(5.1%)増益の102百万円となりました。

#### ④その他

電子機器製品の産業用プリント基板、精製は受注が減少し苦戦しましたが、自動車関連、化成品などは概ね順調に推移しました。

この結果、売上高は前年同期比179百万円(13.9%)増収の1,471百万円となりましたが、営業利益は5百万円(12.0%)減益の38百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べて1,390百万円増加の18,628百万円となりました。これは、その他の流動資産は減少しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金などが増加したことなどによります。固定資産は前連結会計年度末に比べて4百万円増加の22,895百万円となりました。これは投資その他の資産は減少しましたが、設備投資により有形固定資産が増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて1,394百万円増加の41,523百万円となりました。

## (負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べて1,167百万円増加の19,181百万円となりました。これは、引当金、未払法人税等が減少しましたが、短期借入金、その他の流動負債が増加したことなどによります。固定負債は前連結会計年度末に比べて52百万円減少の8,121百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて1,115百万円増加の27,302百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて279百万円増加し、14,221百万円となりました。これは、剰余金の配当の実施による減少408百万円があった一方、四半期純利益674百万円の計上による増加があったことによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

研磨材事業の業績が期初における予想を上回る水準で推移しており、また、新規用途分野での需要増も見込まれることから、平成24年5月11日に公表した第2四半期累計期間および通期の業績予想をそれぞれ修正致しました。詳細につきましては、本日同時に公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 原価差異の繰延処理

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を繰り延べて処理する方法を採用しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,214	4,249
受取手形及び売掛金	8,321	9,242
商品及び製品	2,424	2,546
仕掛品	1,171	1,019
原材料及び貯蔵品	972	948
その他	1,144	634
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	17,238	18,628
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,447	13,389
その他(純額)	7,666	7,829
有形固定資産合計	21,114	21,218
無形固定資産		
	197	189
投資その他の資産		
その他	1,585	1,491
貸倒引当金	△6	△5
投資その他の資産合計	1,579	1,486
固定資産合計	22,890	22,895
資産合計	40,129	41,523

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,117	5,297
短期借入金	9,674	10,978
未払法人税等	809	158
引当金	566	279
その他	1,846	2,467
流動負債合計	18,013	19,181
固定負債		
長期借入金	940	800
退職給付引当金	3,542	3,615
引当金	5	5
資産除去債務	200	200
その他	3,484	3,498
固定負債合計	8,173	8,121
負債合計	26,187	27,302
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,400	5,400
資本剰余金	0	0
利益剰余金	6,866	6,939
自己株式	△653	△653
株主資本合計	11,613	11,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	49
繰延ヘッジ損益	3	△0
土地再評価差額金	2,222	2,416
為替換算調整勘定	△36	23
その他の包括利益累計額合計	2,287	2,488
少数株主持分	40	45
純資産合計	13,941	14,221
負債純資産合計	40,129	41,523

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,750	9,579
売上原価	6,450	6,408
売上総利益	3,300	3,170
販売費及び一般管理費	2,052	1,976
営業利益	1,247	1,193
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	17	18
固定資産賃貸料	40	39
為替差益	0	29
その他	9	12
営業外収益合計	68	100
営業外費用		
支払利息	53	49
固定資産賃貸費用	26	27
その他	33	64
営業外費用合計	114	141
経常利益	1,201	1,153
特別利益		
固定資産売却益	0	10
その他	—	1
特別利益合計	0	11
特別損失		
固定資産処分損	10	5
減損損失	11	45
その他	—	3
特別損失合計	21	54
税金等調整前四半期純利益	1,179	1,110
法人税、住民税及び事業税	316	270
法人税等調整額	145	164
法人税等合計	462	435
少数株主損益調整前四半期純利益	717	675
少数株主利益	2	1
四半期純利益	715	674



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	717	675
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△8	△47
繰延ヘッジ損益	△2	△4
為替換算調整勘定	17	64
その他の包括利益合計	6	12
四半期包括利益	724	687
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	722	682
少数株主に係る四半期包括利益	2	5

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

## (4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	繊維事業	研磨材 事業	化学 工業品 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,020	2,802	1,635	8,458	1,292	9,750	—	9,750
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	1	—	6	18	24	△24	—
計	4,025	2,804	1,635	8,464	1,310	9,775	△24	9,750
セグメント利益	203	902	97	1,203	44	1,247	0	1,247

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、化成品事業、電子機器事業および精製事業等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれている。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項なし。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	繊維事業	研磨材 事業	化学 工業品 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,397	2,881	1,829	8,108	1,471	9,579	—	9,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	1	—	3	1	5	△5	—
計	3,398	2,882	1,829	8,111	1,473	9,584	△5	9,579
セグメント利益	52	999	102	1,155	38	1,193	0	1,193

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、化成品事業、電子機器事業および精製事業等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれている。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項なし。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし。

(6) 重要な後発事象

該当事項なし。